

図書館からのお知らせ

\*絵本であそぼ・早春編  
「まわれ! びゅんびゅんごま作り」  
『びゅんびゅんごまがまわったら』  
(林明子) に出てくるごまを作って回しましょう。

日時: 3月22日(水)  
10:00~12:00  
会場: トレーニングセンター  
めばえの部屋  
定員: 小学生以上20人  
持ち物: はさみ

\*「家庭菜園のコツ」講座  
平成29年度、公民館と共催で全4回開催します。ご参加ください。  
第1回: 4月16日(日)  
問い合わせ 山形村図書館  
TEL98-3155

あなたの本との出会いをお手伝い……図書館便り

# BOOK No.28

編集=山形村図書館

## 愛読書に「ペタリ」 消しゴムはんこで蔵書印づくり

1月21日(土)トレセンにて、「消しゴムはんこで蔵書印作り」の講座が行われました。講師は、朝日村在住の矢崎直美さん。小学生から大人まで、21人で思い思いのはんこを作りました。部屋の中は、和気あいあいと、楽しい気分が充満していて、春が来たかのようにでした。同じデザインを使っても、彫る部分や、名前の入れ方で個性が出ます。自分だけのマイ蔵書印のできばえに、大満足のみなさんでした。



## 気まぐれ不定期連載 図書館の風景⑥

### 日々のつぶやき

\*「ここはさあ、うちの本棚がわりなんだよね。この本に、簡単にできる酢豚のつくり方が載ってるんだ！メモしておこうと思ったのに忘れちゃったから借りに来た」  
「あー、今日は貸出中か。それが難点だね。うちの本棚は…」  
M・Nさん

\*「本は一冊にあらず、です。一冊読むとその周りのことが知っていきなると、次々と興味が広がっていくんですよ。そういうのが『い本』なんですよ。うね。」  
F・Mさん

\*自分の本を選ぶのに熱中のおかあさんをよそに、Tちゃん(3才)も本を物色。  
T「きまつたよ」  
母「いち、いつて並べた？」  
T「うん」母「いくつ？」  
T「いち、に、さん、いっばい！」  
知らぬ間に本が山積み！  
\*ダダダダダーと嵐のようにやってきて図書館を通り抜けて行った小5男子2人。去り際に「オレ、図書館のにおい好き」「うん、わかる」と言いながらドアの向こうに消えていった。

\*図書館閉めて帰ろうとしたところ、常連のHくん(5才)に会っ

た。「どこいくの?」「お家に帰るんだよ」そのまま通用口に向かうと「あれ?おうちいかないの?」ひよつとして図書館に住んでると思ってる?⑤

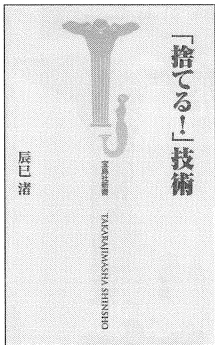
みんなのつぶやきをそつと拾ってみました④

### 私のこの一冊

図書館利用者 岩佐 潤

『捨てる! 技術』 辰巳 渚

人生をリセットして、すっきりとした生活を送りたいという人にオススメ。断捨離ブームのオーソリテイの大ベストセラー「捨てる!」技術。この本が、この日本に与えた「捨てる!」という文化は、新しい価値観を、今なお作り出しています。『人生がときめく片づけの魔法』の著者 近藤麻理恵さんもこの本によって開眼したと言って憚らない名著です。また、著者の最新作の『ミニマリストという生き方』に至っては、新しい「生き方」まで提唱しています。部屋にモノが溢れているという人は是非一読を。



## おすすめ新着本紹介

### 『いろがみびりびり』

はやし るい



びりびり、びりびり。紙をちぎるの楽しいね。このかたち、なあにかな?

### 『偽りの王子』

ジェニファー・A・ニールセン

偽の王子に仕立て上げるべく連れてこられた孤児セージ。4人の孤児の中から選ばれるのは果たしてだれか?

### 『黒い巨塔 最高裁判所』

瀬木比呂志

原発訴訟で電力会社に有利な判決を出すようもくろむ上司に、翻弄され苦しむ裁判官たち。元裁判官が描く本格権力小説。

### 『ミステリー1の書き方』

日本推理作家協会・編著

ミステリー作家たちが明かす、執筆ノウハウや作品の舞台裏。

### 『桜風堂ものがたり』 村山 早紀



勤めていた書店をやめた傷心の青年が出会ったもの。田舎町の書店の心温まる奇跡を描く。

### 『新着DVD 慈眼山 清水寺』

村の宝、清水寺をくわしく紹介したYCSの番組です。